



連絡先

三重県総合文化センター
三重県文化会館 事業課
(電話) 059-233-1100
(FAX) 059-233-1106
(E-mail) tajima@center-mie.or.jp

津市美里を拠点とする劇団「第七劇場」が ギリシア悲劇の傑作「メデシア」を 本公演では初の中ホールにて新作上演。

1999年、早稲田大学在学中に演出家の鳴海康平氏によって結成、2014年に東京から三重県津市美里町へ拠点を移し活動する劇団「第七劇場」が、新作としてギリシア悲劇「メデシア」を上演します。

2014年、三重へ移転後は三重県文化会館の準フランチャイズカンパニーとして毎年新作を発表し、2015年を皮切りに、2016年には台湾の劇団と3年間の国際共同プロジェクト Notes Exchange に取り組み、同年、「罪と罰」、「地下室の手記」、2017年には「1984」、2019年には「珈琲時光」を成功させ反響を呼びました。さらに2013年「三人姉妹」、2019年「ワーニャ伯父さん」、2020年「かもめ」、2021年「桜の園」とロシアの文豪チーホフの4大戯曲を上演し、同劇団の代表作となりました。第七劇場では主に既成戯曲を取り上げ、国境を越えることができるプロダクションをポリシーに国内外で精力的に活動しており、これまで国内25都市、海外5か国11都市で作品を上演しています。

2022年は、古代ギリシア三大悲劇詩人のひとり、エウリピデスによって書かれ、第七劇場では2015年「オイディプス」以来となる、ギリシア悲劇「メデシア」に挑みます。本公演では初の三重県文化会館中ホールでの上演となり、舞台機構を巧みに活かした舞台美術や空間ドラマにもご注目ください。また今回のキャストは、同劇団員の他にオーディションによる選抜メンバーも加わり新たな彩を添えています。

女になることは、妻になることは、母になることは、幸かそれとも不幸か。女性であるがゆえの苦悩と抵抗をどのように描くのか。国内外で高い評価を受ける第七劇場の描く美しい世界をぜひご堪能ください。

公演について

1. 公演について

- (1) 演 目 「メデイア」
原作:エウリピデス、セネカ、コルネイユ ほか
構成・演出・美術:鳴海康平
出演:木母千尋、小菅紘史
桑折現、諏訪七海、神代樹里菜
すぎうらまこ、山形龍平、山崎千里佳
高木友葉、水谷日向 ほか
- (2) 日 程 2022年12月10日(土曜日)14時開演
2022年12月11日(日曜日)14時開演
※各回終演後トークセッションを実施予定
※受付開始は開演の45分前、開場は30分前
- (3) 場 所 三重県文化会館 中ホール
(津市一身田上津部田 1234 三重県総合文化センター内)
- (4) その他 ※未就学児の入場不可
※12月11日の回は託児サービスを実施(先着順・有料)公演2週間前までに要申込
(三重県文化会館 TEL059-233-1122)
※本公演は三重県のガイドラインにおける「主催イベントの開催基準」に則り開催いたします。
感染症対策についてはご来場前に当館ホームページをご確認ください。
※今後の社会情勢により公演を中止・延期する場合がございます。
※座席を一部制限して販売する場合がございます。

2. チケットについて

- (1) 料 金 一般 3,000円(当日 3,500円)
22歳以下 1,500円(前売・当日とも)
※全席指定
※22歳以下券で入場の際は、年齢を確認できる身分証明書の提示要
- (2) 取 扱 ・三重県文化会館チケットカウンター(電話・窓口)
電話:059-233-1122(10時から17時まで)※月曜または月祝翌平日休館
・三重県文化会館WEBチケットサービス「エムズネット」<https://p-ticket.jp/center-mie/>
・ローソンチケット <https://t-tike.com/> Lコード:(42722)
- (3) 発売日 2022年9月24日(土曜日)10時 発売開始

3. クレジット

- (1)主 催 三重県文化会館 [指定管理者:公益財団法人三重県文化振興事業団]
- (2)共 催 レディオキューブFM三重
- (3)製 作 合同会社第七劇場
- (4)助 成 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

4. 公演に関する問い合わせ先

- (1)公演についてのお問い合わせ

三重県文化会館 電話:059-233-1100(事業課担当:田島)
〒514-0061 津市一身田上津部田 1234(三重県総合文化センター内)

- (2)関連企画及び公演に関するお問い合わせ

第七劇場 電話:070-1613-7711(10時から17時まで)
〒514-2113 三重県津市美里町三郷 2104 MAIL:info@dainanagekijo.org

関連企画について

公演に先立ち、以下の通り、関連企画を実施します。

「メディア」を読んでみよう！

- (1)内 容 実際に使用する台本を第七劇場の鳴海康平氏の解説を交えて読んでみます。
- (2)日 時 2022年11月12日(土曜日)14時から16時まで(13時30分受付開始)
- (3)場 所 三重県総合文化センター 生涯学習棟2階 まなびラボ
(津市一身田上津部田 1234)
- (4)料 金 1,000円 (事前申込制・当日精算)
- (5)定 員 15名(先着順・定員に達し次第締切)
- (6)申 込 氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記の上、お申し込みください。
申込期間:2022年9月24日(土曜日)~11月9日(水曜日)
三重県文化会館チケットカウンター TEL:059-233-1122
申込フォーム <https://www.center-mie.or.jp/bunka/>

- (7)問合わせ 三重県文化会館 TEL:059-233-1122

1. 第七劇場「メディア」公演特設サイト

<https://dainanagekijo.tumblr.com/post/694258935131258881/medee>

2. 三重県文化会館 公演

<https://www.center-mie.or.jp/bunka/event/detail/40147>